

メーキャップ
状況

- 11月25日(火) 和歌山R.C. 堀井 孝一
- 11月26日(水) 和歌山東南R.C. 堀井 孝一
- 11月27日(木) 和歌山城南R.C. 角谷 芳伸、西本 亨
- 11月29日(土) 世界エイズデーイベント 岡野 年秀、笹島 良雄、谷口 文利、野井 晋、野上 泰造、古屋 光英、堀岡 忠男、前田 成蔵、宮本 和佳、村田 昌之、八幡 建二

にこにこ箱

ありがとうございました

- 村田 昌之さん 赤井会員の卓話を楽しみにしています。
- 松田 洪毅さん 昨日第7班のIDM堀井班長さんの名司会で又久し振りにおいしい中華料理をホーエンさんで頂きました。
- 谷口 文利さん 赤井さん卓話楽しみです。
- 堀井 孝一さん 中野久生さん明日よろしくお祈りします。
- 堀井 孝一さん 昨日はIDM第7班にご参加いただきありがとうございます。
- 瀧川 嘉彦さん 赤井さん卓話ががんばって下さい。
- 上中 崇司さん 赤井さんの卓話たのしみにしています。
- 赤井 雅哉さん 卓話記念として。
- 島 公造さん、岡野 年秀さん、前田 成蔵さん 昨日9クラブゴルフ大会において団体優勝!!
ちなみに3位 島、6位 岡野 9位 前田でした。
- 阪神タイガース応援団一同
- 八幡 建二さん 赤井君、卓話楽しみにしています。
- 前田 成蔵さん 赤井さん、卓話よろしく。
- 樫畑 友洋さん 赤井さん、本日の卓話楽しみにしています。美味しいケーキごちそうさまでした。
- 樫畑 友洋さん 豊田英三さんが次年度JCの近畿地区会長になられたことで、本日、日本JC会頭、地区内各JC理事長をはじめ、多くのJCメンバーが和歌山に集結しています。
この集結の大成功をお祈りして。

【本日の累計 54,750円(計12名)(お誕生日お祝い 374,000円 皆出席 55,000円 その他 1,277,290円) 累計額 1,706,290円】

本日の例会 12月4日(木)

- 年次総会「次々期会長、次期副会長、次期理事選出」
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
時の足音(コブクロ)
Eternally(宇多田ヒカル)

前回の例会 11月27日(木)

- 卓話「自己紹介」 当クラブ会員 赤井 雅哉さん
- ロータリーソング 島 公造 ソング委員長
「我らの生業」
- 出席報告 島 公造 出席委員長
会員数56名(内出席規定適用免除会員10名)

11月27日(本 日)	40名	87%
11月13日(メーキャップ後)	46名	100%

次回の例会 12月11日(木)

- 卓話「エイズ撲滅に取り組む」
2640地区社会奉仕委員会エイズ担当委員 根来 孝夫さん

市内ロータリークラブ情報	クラブ	日 時	内 容
	和歌山城南R.C	12月4日(木)	年次総会
	和歌山南R.C.	12月5日(金)	年次総会
	和歌山中R.C.	12月5日(金)	年次総会
	和歌山北R.C.	12月8日(月)	クラブフォーラム「I.D.M.発表」
	和歌山アゼリアR.C.	12月8日(月)	卓話「留学先での体験談」2640地区財団学友 岩江 荘介さん
	和歌山R.C.	12月9日(火)	卓話「オリックス快進撃の秘密」毎日新聞大阪本社運動部記者 水津 聡子さん
	和歌山西R.C.	12月10日(水)	「IMを振り返って」各担当委員長
	和歌山東南R.C.	12月10日(水)	上半期活動報告②

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 会報・広報委員会 嶋 弘伸 古屋 光英 笹島 良雄 武田 慎介 吉田 篤生



2008~2009年度 国際ロータリーのテーマ

「夢をかたちに」~Make Dreams Real~

2008~2009年度 和歌山東ロータリーのテーマ

「ロータリーの魅力再発見」

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: http://www.werc.jp
E-mail: info@werc.jp

2008年 12月 4日(木) 週報 / VOL.50 No.21 (通巻2384)



会長報告

八幡 建二 会長



皆さん こんにちは。2008年もあと一ヶ月となりました。何となくあわただしい毎日です。12月23日には例会がございますのでふるってご参加をお願いいたします。

11月22日「いい夫婦の日」ということで明治安田生命がアンケートをとったと新聞にありました。全国既婚男女に夫婦関係を漢字一文字で表現してもらったところ、結婚当初は「幸」「愛」などが多かったようですが、結婚16年~20年目では「忍」がトップだったそうです。21年目以上になると「安」「和」「絆」などの円熟した関係を連想させる漢字が上位を占めていました。

漢字といえば、毎年12月12日は漢字の日で、その一年間の世相を反映した文字が発表されます。確か去年は「偽」だったと思います。今年も多分明るい話題がなくて暗い漢字になるのではないかと思います。

幹事報告

前田 成蔵 幹事



赤井さん、美味しいケーキをありがとうございました。

- ・サンケイ新聞「ロータリー2640地区の挑戦」..... 配布

- ・12月23日「クリスマス家族例会」のため、12月25日(木)は休会でございます。

- ・2640地区 2009-2010年度 短期派遣留学生 募集案内

詳細は事務局までお願いいたします。

- ・関西国際空港ロータリークラブより写真展のご案内

- ロータリー活動の写真を募集しております。締切:12月5日(金)

- ・当クラブが毎年行っておりますスナードイクマエへの協力について、堺西クラブさんからWCSということで135,000円を当クラブにいただきました。半額が地区からでございますので、堺西クラブさんと地区から各67,500円をいただいております。クリスマス家族会にはメアス博子さんが見えになりますので当クラブからも20万円、地区からも20万円いただいておりますので合計40万円、先程と合わせて535,000円をメアス博子さんに託しますので宜しくお願いいたします。

委員会報告

親睦委員会

野上 泰造 委員長



クリスマス家族例会のご案内をお配りしております。12月23日(火) 祝日でございます。会員の会費は出欠にかかわらず12,000円徴収させていただきますので、宜しくお願いいたします。食事の要らない幼児の方は無料です。食事が必要な子供さんは5,000円徴収させていただきます。楽しいクリスマス会にしたいと思いますので多くのご参加宜しくお願いいたします。

2640地区 社会奉仕委員会

笹島 良雄 アドバイザー



こんにちは。11月29日の世界エイズデーに合わせたキャンペーンをわかちか広場（JR和歌山駅地下広場）で行います。当日はガバナーが来てご挨拶をいただきます。市内の高校にポスターを募集したところ学生さんからたくさん応募がございまして、その中で優秀作品をロータリー賞として表彰することになっております。メイクアップにもなります。我々が汗を流すことも大事なのですが一番の目的は、地域と協力して、市や県をまとめて行事をするということが大事ではないかと思えます。

卓 話

自 己 紹 介

赤井 雅哉 会員



皆さん、こんにちは。

本日は、新会員がすべき卓話ということでなにを話していいか、また悩むまえにこういった場所での諸先輩がたをまえに正しい日本語を使えるかから心配しておりますが、会社の宣伝でも良いよとのアドバイスもあり自己紹介と会社の説明をかねて話させていただきます。先に謝っておきますので正しくない日本語に関しては優しいアドバイスという形でご指導お願いします。

まず私がこの東ロータリーお世話になるきっかけですが、お誘いを受けたのはもう5年以上前になると思えます。当時してたマリナーの役員会の席でお会いした（当然前から知ってはいましたが）内畑さまよりお誘いを受けました。当時はマリナーシティの雑貨屋と飲食の責任者と長谷川冷機の経理の仕事を担当してたときでありました。ただその時は雑貨屋は不特定多数を相手する店であり飲食も同じ要素と支配人と店長を抱えておりましたし、長谷川冷機の方は兄が営業をしておりましたので。兄の希望もあり私は裏方に徹するのが一番という流れの中でお断りさせていただきました。

それが去年の兄の急死で状況は急変いたしました。裏方が表方に立場をかえなくてはならなくなりました。こういった流れの中で人との付き合いを考えなければならぬ立場に急になったことからロータリークラブにお世話になることになりました。

私がしてる仕事について説明しますと、いま雑貨屋はもうしておりませんが、私にとって一番の大きな柱は長谷川冷機です。赤井の私が長谷川とはよく聞かれるのですが、私の祖父が長谷川というメーカーの冷凍機の代理店を行ったのが始まりです。

そこで長谷川冷機という名前が生まれました。当時は戦後まもなく冷凍機の需要もあまりなくこの機械を使うとなりができるとの宣伝も兼ねて始めたのが富士アイスであります。アイスキャンデーの製造販売であります。（富士はおばあちゃんの名前の富士と日本一の山の富士山をかけてつけたそうです）そしてこのアイスやからはじまり昔の大丸の所にあった飲食店の富士アイスへ続いていきました。こうして飲食系の仕事と建設設備系の仕事と2つの仕事ができることになりました。

現在、長谷川冷機の業態は冷凍機を使った工事としてはスーパーのショーケースの設置、冷凍庫冷蔵庫の設置、漁協の製氷設備をはじめ、ビルや工場、事務所の冷暖房設備、給排水衛生設備の設計積算、監理、工事そしてアフターメンテナンスとして総合設備業として営業させていただいております。設備に関して言えば監理技術者を5人以上擁し、メンテナンスを持っている会社は市内にも数件だと思えます。

飲食業について話させていただきますと先ほども話させていただきました大丸のあったところでアイスキャンデーの製造販売からレストラン業に移っていきました。私が言うのもなんですがぶらくり丁にあったこの富士アイスという店は結構有名であったと思います。

現在はそこではテイクAというカフェだけ営業しておりますが、他の店は和歌山駅前のJAビルの地下に銀杏という和食の店、京橋の一面にそら豆という居酒屋、川辺のイズミヤにオムライスとロールケーキの店や岩出のミレニアシティーにキッチンブーンという洋食屋があります。今日皆様の食事にデザートとして出させていただいたのもロール&ロールと言う私の店で作ったロールケーキです。

もう少し飲食の宣伝をさせていただくと銀杏はすべて個室の店で13の部屋があります。

コンセプトは、夜は手ごろな価格で会席をはじめとした料理が味わえ相席なしで個室でゆったりお食事していただけるのが売りの店です。京橋のそら豆はその流れをついだ個室居酒屋のコンセプトでつくりました。

売り上げとはあまり比例していないのが残念ですが一番有名なのがロールケーキのお店です。ここには男性の方ばかりなのであまり興味はないと思いますが、ヤフーでロールケーキで検索してもらうと2ページ目までには出てきますし、上沼恵美子の番組にも取り上げられ、そごうや阪神阪急百貨店のロールケーキフェアにはよく出展したり今週の女性自身にも取り上げられております。

おかげで、しょうもない知識はあるかもしれませんが、雑貨屋ではお客様の動線という言葉や面白い心理も実感しました。たとえば私がマリナーで店をしたときには店舗が6軒あり売り上げを競わせるために毎月発表がありました。私の店はアンケートを取ると面白い店ランキングではいつも6店舗中1位か2位であるのに対し売り上げはいつも5位かへたすれば6位でした。ところが店長が交代したときに品ぞろいが若干変わりアンケートでは4位くらいに落ちたとたんに売り上げは3位まで上がりました。この理由にお客さんが変わったものが多い品ぞろいの時は面白がって手には取ってくれるのだけどそれで終わってたお客さんが変わったものを半分にはなったけれどその横に使いやすい商品（普通の商品）を品ぞろいとしておいとく変わったものを手にしたお客さんが今まではふと冷静になったときもって帰れないと判断して買わずに帰ったお客さんが横の普通の商品を買っていくようになってたのです。購買意欲のバランスの重要性です。

また飲食店をしてる中でやたら部屋で机をわざと小さくもしくは奥行きを狭くした部屋を作ったりします。これは仲のいいグループこそくっついて話す感覚を逆に、出来るだけ近づいて食事したほうが仲良くなれる結果店のイメージがよくなるといった効果を狙って作ります。テーブルの下で足が当たる→意識する→ドキドキする→好き、勘違いするを作り出すという感じです。

せつかくの機会なのですし自分の店にはそれなりの自信もあるので宣伝はさせていただきますが、けっして自分自身の自慢をしたいのではありません。私は、いろんなことをしているからすごいと言われることがあります。さぞ忙しいんだろうと言われます。

実は実績のある諸先輩方であれば関係ないですが、私自身が新しい人と会うときの名刺の段階で唯一差別するのが名刺にいろんな仕事を書いてある場合です。それがどれだけ中途半端であるかは私が一番わかっています。

ここで私のロータリーに対する率直な感想を言わせてもらいますと、もともと人脈を広げたい顔売りたいという思いから内畑さんのお誘いを受けたのは素直なところで、ロータリーについてはボランティアの団体という認識でした。まさかこういった皆様の前で堂々と会社の宣伝をして良いとは思っていませんでした。

しかし入会にあたりクラブ案内を心構えとして読ましてもらったときに認識が変わったのを覚えております。最初にあったロータリーとはの中にあつたお互いに信頼の出来る公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたいという一文でした。私が兄から引き継いだ建設業というのは営業を始めて感じる腹の探り合い極端に言えば正直者が損をするといった匂いのするところもあります。

そんな心境の時に信頼という言葉は新鮮でありました。私は兄の急死で社長業になったと話させてもらいましたが父親も私が30歳のときになりましたが、入社したときには入退院を繰り返す体調であまり一緒に仕事をしたという感覚が余りありません。

私には社長業としての心がけというか教育をうけた感覚もなしになった社長であります。また、勝野ガバナーのフォアウェイ・テストの話も新鮮でしたがロータリーにいますと私が父や兄から教えてもらえなかった社長業としての心得、人生における成功の経験を感じ自然と勉強の出来る場としてのクラブでもあるんだと考えております。奉仕と親睦は中心で考えるのは当然であります。

きちんとマナーを理解していないところや、頭の回転も早くないし、ふと考えこんでしまうところがあり失礼な態度の見えることも多いと思いますが、この東ロータリーにいたことがせつかくの機会と考えておりますので、今後ともご指導と共に会社ともどもかわいがっていただけたら幸いです。

お時間ありがとうございました。

赤井 雅哉さん ケーキと銀杏をいただきましてありがとうございました。